

(5年)

	今年度の課題	改善策	補充・発展指導計画	年度末評価
国語	<ul style="list-style-type: none">漢字習熟に差があり、漢字テストで書くことができても、普段の作文で漢字を使えない児童が多い。語彙が少なく、自分の考えを書いたり、伝えたりすることが不十分である。	<ul style="list-style-type: none">作文をする際、漢字を使うよう声掛けするとともに、分からない漢字を国語辞典で調べる習慣を身に付けさせる。普段の学習から知らない言葉を国語辞典を使い、調べる習慣を身に付けさせる。	<ul style="list-style-type: none">国語の時間の冒頭5分を活用し、小漢字テストを行う。自主学習ノートの活用し、言葉調べを行い、言葉を増やしていく。	<ul style="list-style-type: none">未学習の漢字を自ら調べ書く児童が増えた。しかし、依然、自分の名前をひらがなで書く児童もいる。継続した指導が必要である。国語を要として、各教科で国語辞典やiPadで調べる習慣が身に付いてきた。
社会	<ul style="list-style-type: none">学習内容へ興味をもてない児童がいる。県名、国名、緯度、経度など、覚えてほしいことが身につけていない。	<ul style="list-style-type: none">日常生活や社会問題から、問いを一緒につくる参加型の授業を行う。教科書や資料集を活用し、グラフや統計資料を読み取らせる。	<ul style="list-style-type: none">グラフや統計資料の読み取りを行った後、友達と共有する時間を取り、多面的・多角的な視点から読み取る力を育む。	<ul style="list-style-type: none">問いを一緒につくり、自分のペースで学習することで、意欲的に学習する様子が見られた。QubenaやNHK for Schoolを活用したことで、知識定着度が上昇した。
算数	<ul style="list-style-type: none">内容の定着が不十分なまま、学習計画し、次の単元に入らなければならないことが多い。ベーシックドリル診断テストの結果から前学年の学習の定着が不十分である。	<ul style="list-style-type: none">その子に合った習熟度別指導コースになるため、日常の様子を教員同士共有する。算数の時間の冒頭5分を活用し、苦手単元の補充を行う。	<ul style="list-style-type: none">個に応じた指導の充実を図るため、数直線、4マス関係図、具体物など、その子が分かり、解ける方法を一緒に探していく。	<ul style="list-style-type: none">指導方法の情報共有を行ったことで、児童の内容理解の促進になった。得点率が1学期59%、2学期??%、3学期??%と学習の定着がみられた。
理科	<ul style="list-style-type: none">実験の結果から、事象を一般化して考察することが苦手である。	<ul style="list-style-type: none">考察の書き方の型を掲示するとともに、なぜその実験を行うのか、考える時間を十分に確保し、ペアやグループでの話し合いの時間を増やす。	<ul style="list-style-type: none">自分やグループで考えた実験で問題を解決できるのか、検証・修正する時間を確保する。	<ul style="list-style-type: none">考察すること、話し合うこと、検証することは、時間をとることと、やるべきことを明確にすることで、できている。自分の言葉で自分の考えを表現することの積み重ねが必要である。
体育	<ul style="list-style-type: none">運動技能の習得の差が激しい。個人の学習目標や学習の振り返りの深度に個人差がある。	<ul style="list-style-type: none">上手な人がお手本を実演し、動きのポイントを見つけ学べるようにする。体育ノートを児童同士が見合う時間を設定する。	<ul style="list-style-type: none">10領域において、年間の指導計画をもとに身に付けるべき力を明確にして、指導を進めていく。技能追求型(陸上、水泳、器械)を始め、ゲーム領域でのチーム力の向上の仕方などを指導していく。	<ul style="list-style-type: none">チーム内での学び合いを行ったことで、全体としての運動技能の習得がみられた。1年間継続して振り返りを行ったことで、書き方や各内容をつかみ、内容の向上がみられた。